

ビワ生育情報

千葉県
平成26年2月号

平成26年1月の気象

平成26年1月の半旬別気象は表1に示した。平均気温は第1、第5及び第6半旬で平年を上回り、月平均気温は6.5℃で、平年より0.6℃、前年より1.5℃高かった。また、全ての半旬で氷点下を記録し、氷点下日数の月合計は10日で、平年と同程度で、前年より8日少なかった。

最低極温は第2及び第4半旬を除く4半旬で平年を上回ったが、1月20日には-2.7℃を記録し、場所によっては幼果が寒害を被る-3℃を下回ったと思われる。

降水量は第2及び第6半旬を除く4半旬で平年を下回り、第1、第4及び第6半旬では降雨がなかった。月合計は90mmで、平年より2mm(2%)、前年より15mm(20%)多かった。

日照時間は第2及び第3半旬を除く4半旬で平年と同じか下回った。月合計は158時間で、平年より11時間(7%)少なく、前年より2時間(1%)多かった。

表1 平成26年1月の気象(暖地園芸研究所)

半旬	気温(℃)			氷点下日数(日)			最低極温(℃)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	7.6	6.7	5.7	0	1.2	3	0.3	-0.5	-1.9
2	6.0	6.2	4.7	3	1.5	4	-1.1	-1.0	-2.4
3	3.8	5.9	5.5	2	1.7	1	-0.3	-1.4	-1.4
4	4.0	5.8	3.7	3	1.7	4	-2.7	-1.2	-2.2
5	7.6	5.6	6.6	1	1.8	1	-0.9	-2.1	-0.4
6	9.4	5.6	4.3	1	2.3	5	-0.1	-2.1	-2.1
平均/計/最低値	6.5	5.9	5.0	10	10.3	18	-2.7	-3.3*	-2.4

※：1月の過去40年間の最低極温の平均

表1 (つづき)

半旬	降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	0	12	0	30	27	24
2	50	21	0	17	27	24
3	4	14	46	20	27	24
4	0	11	0	30	27	28
5	0	18	30	28	27	22
6	36	13	0	34	34	35
合計	90	88	75	158	169	156

3月の作業(花房の発育は次ページ)

ビワは厳寒期を過ぎて春が近づくと、枝葉の伸長が始まり、果実の肥大が急速に進む。しかし、春先は夜間に冷え込むことがあり、3月中旬頃までは寒波の襲来に注意する。3

月になると台木の芽が動き始めるので、接ぎ木は3月中に行う。また、摘果や袋掛けは寒波の襲来がなくなった頃から始める。

摘果・袋掛け

3月以降の寒波の襲来がなくなる頃を見計らって、寒害を受けにくい園から摘果・袋掛けの作業を始める。

標準的な着果程度は1果当たり20枚の葉が必要である。摘房が十分でない樹は最終的な着花房率が60%になるように摘房する。1果房に残す果数は1～3果で、着果房数が多い樹では1果房に1～2果残すが、着花房数が少ない樹では収量を確保するために多めに着果させる。しかし、3果以上着果させると果実が小さくなることもある。

接木

接木の適期は、台木の芽が動き始める2月下旬～3月中旬であり、天気安定した時期を選んで行う。気温の低い日に作業すると、接木した苗の活着率が低下する。4月に入ると切り口から樹液の溢出が多くなり、接ぎにくくなるので、3月中に終わらせる。台木は接木部の直径が1.5cm以上のものを用いる。太いものほど活着後の生育はいいが、あまり太いものは取り扱いに不便である。

樹及び花房の発育

ビワの開花期は表2に示した。暖地園芸研究所の開花始期（1花房内の蕾の10%が開花）は、「楠」が11月15日で、平年より5日遅く、前年より8日早かった。「大房」は12月20日で、平年より24日、前年より6日遅かった。「田中」は11月19日で、平年より5日遅く、前年より4日早かった。

開花盛期（1花房内の蕾の50%が開花）は、「楠」が12月8日で、平年より9日、前年より3日遅かった。「大房」は1月9日で、平年より18日、前年より10日遅かった。「田中」は12月11日で、平年及び前年より4日遅かった。

開花終期（1花房内の蕾の90%が開花）は、「楠」は12月26日で、平年より3日早く、前年より9日遅かった。「田中」は1月10日で、平年より3日早く、前年より24日遅かった。2月1日現在、「大房」は開花終期に至っておらず、平年より遅れている。

本年は、残暑が長引いた影響で花房の発現が遅く、開花の進みが遅れていたが、「楠」及び「田中」は開花期間が短く、平年より早く開花が終わった。1月には寒波があったため、開花が早かった花房を中心に寒害を被ったと考えられる。花房の充実はやや不良だが、樹の生育は良好である。

表2 ビワの開花期（暖地園芸研究所）

品 種	開花始期(月.日)			開花盛期(月.日)			開花終期(月.日)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
楠	11.15	11.10	11.23	12. 8	11.29	12. 5	12.26	12.29	12.17
大房	12.20	11.26	12.14	1. 9	12.22	12.30	—	1.31	2.21
田中	11.19	11.14	11.23	12.11	12. 7	12. 7	1.10	1.13	12.17

平年：1982年（昭和57年）～2012年（平成24年）の31年間の平均

【問合せ先：千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 果樹・環境研究室 電話0470-22-2961】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生産技術に関する情報」でも御覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/nousui/nourinsuisan/nourinsuisan.html>